

# 委員会の位置付けと今後の予定(案)

分流部を改修するにあたり、分流部を取り巻く現状(治水機能の継承、自然環境の適切な保全、既往の計画及び地域社会の要望等)を踏まえ、適切な整備・管理及び分流部周辺の利活用方策について検討し、提言のとりまとめを行った。

百間川分流部における水理解析及び水理模型実験により、一の荒手及び二の荒手保存の可能性について技術的に検証し、分流部の最適形状を検討した。

H15年度～H19年度

**百間川分流部**

**周辺有効活用方策検討協議会**

◆学識経験者、漁業関係者、地域住民、市民団体、行政関係者、河川管理者

技術的検証

H18年度

**百間川分流部水理検討委員会**

◆学識経験者

改修案

H25.3 旭川水系河川整備計画【国管理区間】策定

～分流部改築の位置付け～

分流部の空間利用

**地域のみなさま**

ワークショップ・ホームページ等  
における意向調査

治水・歴史的配慮

改築の概要  
歴史的遺構保全方法(案)

**百間川分流部保全方策検討委員会**

◆学識経験者(分野:文化財、土木遺産、河川工学、郷土史)

歴史的遺構保全方法について意向調査結果の反映

河川管理者として**分流部改築方法・構造のとりまとめ**  
記者発表・ホームページ掲載等

**分流部の空間利用に関する合意形成**

◆地域のみなさま、河川管理者、県、市

**分流部改築**

歴史的遺構である一の荒手、二の荒手の保全と共に分流部の治水機能を継承する具体的な保全方法及び施設構造等のとりまとめを行うにあたり、学識経験者から技術的助言をいただく。